映画「ひとまずすすめ」(柴田啓佑監督作品)2015年6月6日(土)テアトル新宿にて1週間レイトーショー上映

監 督 柴 田 啓 佑
2014年、日本国内映画祭の数々の賞を授賞！！

群馬県の地方都市・藤岡市を舞台に、
アラサー独身女性の悩み、そして現代の空気を丁寧に描いたドラマ
『ひとまずすすめ』
2015年6月6日(土) テアトル新宿にて上映決定!！

2014年、ほぼ無名のキャストながら、日本国内の映画祭での上映を行い、多くのファンを生んだ本作が、満を持して劇場公開されます！
第8回
田辺・弁慶映画祭史上初の、グランプリ、観客賞、女優賞、男優賞の4冠を授賞。他にも、映文連アワード2014、長岡インディーズムービーフェスティバル、横濱HAPPY
MUS!C映画祭でのグランプリなど各地での上映を行ってきた本作。
地方都市、群馬県藤岡市を舞台に、アラサー、独身女子の悩みを、そして、現代の空気を丁寧にすくい取ることで、女性の支持だけではなく、あらゆる世代の観客に“生きている今”を思い起こさせる本作。
今日よりも明日は良くなるなんて誰にもわからない…それでも「ひとまずすすめ」
◆市役所戸籍課に勤める主人公に斉藤夏美
◆主人公の父親に山田雅人
◆街コンで知り合うガラス職人に木村知貴
◆結婚を機に突然帰ってくる弟に小林優斗
◆離婚騒動ばかり起こす中年のおばさんに赤間麻里子

ストーリー

人生の区切りの書類が提出される市民課戸籍係のカウンター。慌ただしい中、マイペースに働く花村美幸。三十路も目前、アラサー独身、彼氏無し。父・一雄との二人暮らし。美幸は淡々とした生活が続いていくと思っていた。

しかし、美幸は、突然直面する問題に翻弄され、「いまのままじゃいけない。でもどうしたらいいかもわからない」と悩むのであった…。

作品賞歴

◆第8回 田辺・弁慶映画祭 4冠授賞！※グランプリ、市民賞、男優賞、女優賞
◆横濱HAPPY MUS!C映画祭2014 2冠授賞！※長編部門グランプリ、観客賞
◆第16回 長岡インディーズムービーコンペティション ※グランプリ
◆映文連アワード2014 ※準グランプリ（優秀作品賞）
◆福岡インディペンデント映画祭2014 ※優秀作品
◆第15回 TAMA NEW WAVE ※ノミネート
その他、各地の映画祭で上映歴あり。

まさかの漫画化！？

■今夏、電子書籍ストア『コミックシーモア』で配信決定！
（配信日等の詳細については改めて発表させていただきます。）
■コミックシーモア特設ページについて
URL：http://www.cmoa.jp/special/?page_id=hitomazususume
■コミックシーモアについて
2014年8月
に10周年を迎え、同年12月に利用者数2,000万人を突破した国内最大級の電子書籍ストア
【主な特徴】
１ 専用端末不要！お手持ちのスマートフォン/タブレット/PCで利用可能です。
２
取扱い冊数21万冊以上で充実の品揃え！コミック、小説、実用書、ライトノベル等幅広く配信して
います。
３ 無料作品も多数配信！お得なキャンペーンも常時実施しています。
（無料作品700冊以上を提供。100本以上の特集・キャンペーンを実施(2015年1月 実績)）
４
業界最大級37万件以上のお客様レビュー！多数のレビューを参考にすることで作品選びで失敗しま
せん。

【監督コメント】
「地方都市を描いた作品を作るということ」を、この数年、製作をしてきました。群像劇の匂いを残しつつ、1人の人間の悩みを描いていた作品です。キャストは、ずっと一緒にやりたいと思っていた人たちにお願いして、仕事をしました。とても自然体でシンプルに芝居をやってくれたことが、とても良かった。そして、実際に群馬県藤岡市出身の斉藤夏美さんなら美幸を等身大で演じられると思いました。撮影では、役になりきりリアルに演じてました。彼女自身にも、この美幸の抱える悩みというものがあったと思います。家族、結婚、友人と言った人生の日々の問題や営みを丁寧に描いたこの映画は人間の体温が感じられる作品になっています。」

映画『ひとまずすすめ』
出演：斉藤夏美 山田雅人 小林優斗 矢崎初音 木下あかり
木村知貴 玉川佐知 藤代太一 赤間麻里子 池浪玄八
監督：柴田啓佑 脚本：小森まき

予告編→

HP→ www.hitomazususume.com
Twitter → @hitomazususume
Facebookページ → https://www.facebook.com/hitomazususume
(C)2014 DREAM MARKET

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com